人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

創立指揮者 渡邊曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2022

1

JAN

第737回
東京定期演奏会

サントリーホール
2022年1月14日(金)19:00
1月15日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

想像を、チカラに。

人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

CONTENTS
目 次

◆ プログラム 04
◆ 出演者プロフィール 06
◆ プログラム・ノート- 萩谷 由喜子 - 08
◆ 写真プレイバック- 2021年11月、12月 - 12
◆ 感動の共有　～ご支援のお願い～ 17
◆ 日本フィルハーモニー交響楽団　特別会員ご芳名 18
◆ パトロネージュご芳名 22
◆ 第29回(2021年度)渡邉曉雄音楽基金 音楽賞・特別賞 受賞者発表 24
◆ 第47回九州公演 日本フィルin KYUSYU2022 27
◆ 春季セット券 28
◆ コバケン・ワールドVol.31-33セット券 29
◆ 春季 東京／横浜定期演奏会 30
◆ Member's TVU CHANNEL 配信一覧 31
◆ 次回東京定期演奏会指揮者インタビュー 32
◆ インフォメーション 34
◆ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団　名簿 35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 737th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第737回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall

2022年1月14日(金)午後7時開演／15日(土)午後2時開演

7:00p.m. January 14th (Fri.) & 2:00p.m. 15th (Sat.), 2022

主　　催 ／ **公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団**

協　　賛 ／ **鹿島建設株式会社　三井不動産株式会社**

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）独立行政法人 日本芸術文化振興会

衣装提供 ／ 株式会社カインドウェア

表紙イラスト ／ 小澤 一雄

感染防止策にご協力をお願いいたします。

- ●スタッフは不織布マスクを正しく着用します。また、小声で対応させていただきます。
- ●入場時の手指消毒、手洗い、検温をお願いいたします。
- ●ホール内ではマスク（不織布など効果の確かなもの）を正しく着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- ●開演前はなるべくお席でお過ごしください。また時差退場のご協力をお願いいたします。
- ●会場ロビーでの食事はお控えください。（ホール内は飲食禁止です）
- ●ブラボー等の掛け声はお控えください。ホール内では大声での会話を避けるようご協力をお願いいたします。
- ●出演者へのプレゼント（お手紙・お花などを含む）、面会、楽屋入待ち、出待ち等はご遠慮ください。
- ●チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、ご来場者のご住所、お名前、電話番号を弊団までお知らせください。
- ●万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。
- ● 新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）等通知アプリの利用をお勧めいたします。

＊この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

オーストリア政府観光局×日本フィル
ニューイヤーシリーズ2022 第2弾

シューベルト：劇音楽《ロザムンデ（魔法の竪琴）》序曲 D.644　約10分
Franz SCHUBERT: "Rosamunde(Die Zauberharfe)" Overture, D.644

八橋検校：乱輪舌（箏 独奏）　約10分
YATSUHASHI Kengyo: Midare Rinzetsu

石井眞木：箏と管弦打楽のための《雅影》op.43　約21分
ISHII Maki: GA-EI für Koto und Orchester, op.43

八橋検校：六段の調（箏 独奏）　約8分
YATSUHASHI Kengyo: Rokudan no Shirabe

休憩（15分）Intermission

ブラームス：交響曲第3番 ヘ長調 op.90　約33分
Johannes BRAHMS: Symphony No.3 in F-major, op.90

指揮：阪 哲朗
Conductor: BAN Tetsuro

箏：遠藤 千晶
Koto: ENDO Chiaki

コンサートマスター：木野 雅之［日本フィル・ソロ・コンサートマスター］
Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也［日本フィル・ソロ・チェロ］
Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみいただくために
演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF

■ 声と拍手にご注意を

■ 周囲にご配慮を

■ 音にご注意を

■ 撮影禁止

©Florian Hammerich

Conductor 指揮

阪 哲朗

BAN Tetsuro

2019年4月～ 山形交響楽団 常任指揮者。

阪 哲朗は欧米での客演も数多く、おもにドイツ、オーストリア、スイス、フランス、イタリアなどで約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれ成功を収めている。日本においては、主要オーケストラ、新国立劇場、二期会などのオペラ団体を指揮している。日本フィルとは直近では、2021年3月第365回横浜定期演奏会で共演している。

これまでに、ビール市立歌劇場専属指揮者、ブランデンブルグ歌劇場専属第一指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場音楽総監督、レーゲンスブルク歌劇場音楽総監督を歴任。現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術参与。

2008/09年の年末年始に、ウィーン・フォルクスオーパーで同劇場の年間のハイライトとも言うべき公演である《こうもり》を指揮し、地元ウェブ・サイト"オペラ・ウィーン"では『成功した大晦日』と題して、"阪哲朗によるオーケストラは、躍動感あふれる熱のこもった演奏をした。弦楽器には官能的に悦びにふける何かがあった"と絶賛された。ドイツ国内はもとよりヨーロッパ各地の歌劇場における過去25年間に指揮した舞台作品数は約70演目、通算公演回数は1000回以上にのぼる。

京都市出身。京都市立芸術大学作曲専修にて廣瀬量平氏らに師事。卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科にてK.エステルライヒャー、L.ハーガー、湯浅勇治の各氏に師事。

山形大学での公開講座や東京藝術大学、国立音楽大学より特別招聘教授として招かれるなど、後進の指導にも力を注いでいる。

95年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。

96年京都府文化賞奨励賞、97年ABC国際音楽賞、2000年京都市芸術新人賞、ホテルオークラ音楽賞、04年渡邉暁雄音楽基金音楽賞、06年藤堂顕一郎音楽賞、20年京都府文化賞功労賞受賞。

Koto 箏

遠藤 千晶

ENDO Chiaki

福島県福島市出身。２歳より母から箏の手ほどきを受け、３歳で初舞台。１３歳で、宮城会主催全国箏曲コンクール児童部第一位入賞。東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲専攻卒業。同大学院修了。大学卒業時には、卒業生代表として皇居内桃華楽堂にて催された皇后陛下主催音楽会にて御前演奏。NHK邦楽オーディション合格。

2002年第8回長谷検校記念全国邦楽コンクールにおいて最優秀賞および文部科学大臣奨励賞受賞。

2007年9月「遠藤千晶箏リサイタル-華-」開催。文化庁芸術祭参加公演「遠藤千晶箏リサイタル-挑み-」開催。その演奏に対して第62回文化庁芸術祭賞新人賞受賞。2009年東京シティフィル・ハーモニック管弦楽団を迎えて「遠藤千晶箏リサイタル凜-soloist-」開催。第13回日本伝統文化振興財団賞受賞。同タイトルDVDを発売。2011年「遠藤千晶箏リサイタル傳-つたえ-」開催。同タイトルCD・DVDを発売。

2013年神奈川フィルと協演。「遠藤千晶箏リサイタルbrillante」開催。同タイトルCD・DVDを発売。オーケストラ・アンサンブル金沢と協演。2014年日本フィルと協演。2015年シアトル響と協演。関西フィルと協演。「遠藤千晶箏リサイタルRISONANZA」開催。

2016年日本フィルを迎え「遠藤千晶箏リサイタルTHECONCERTO-ザ・コンチェルト-」開催。同タイトルCD・DVDを発売。

2017年第38回松尾芸能賞新人賞受賞。2018年「遠藤千晶×日本フィルハーモニー交響楽団コンチェルトin福島」開催（主催：福島民報社）。同タイトルDVDとCD「遠藤千晶箏協奏曲の軌跡」を発売。2020年関西フィルと協演。2021年東京シティフィルと協演。日本フィルを迎えて文化庁芸術祭参加公演「遠藤千晶箏リサイタル-clear-」開催。

演奏活動とともに後進の指導育成に務め、『小学生の音楽５』『中学生の器楽』(ともに教育芸術社刊) に掲載されている。現在、生田流箏曲宮城社大師範。宮城合奏団団員。日本三曲協会会員。生田流協会会員。森の会会員。妙祐会会主。

守屋多々志作＜ウィーンに六段の調（ブラームスと戸田極子伯爵夫人）＞（大垣市守屋多々志美術館蔵）

プログラム・ノート 解説：萩谷 由喜子

「和」と「維納（ウィーン）」を繋いだ「ある物語」とは？

1888（明治21）年、55歳のブラームスはウィーンで日本の箏の調べを聴きました。弾き手はオーストリア特命全権公使夫人の戸田極子。岩倉具視の娘として生まれた極子は「鹿鳴の華」と謳われた美女でした。当時、ヨーロッパを席巻していたジャポニズムの潮流に無関心ではいられなかったブラームスは、日本の公使夫人が箏の名手と知り、みずから所望して極子の箏演奏に耳を傾けたのです。中心曲は《六段の調》と《乱輪舌》でした。

本日の演奏会では 、日墺の国交開始からわずか19年後に、早くも「和」と「維納」を繋ぐ音楽外交官の役目を果たした 戸田極子の物語※に因み、幕開けは生粋のウィーンっ子、シューベルトの一名《魔法の竪琴》序曲、次いで《乱輪舌》独奏、同曲を踏まえた石井眞木の協奏作品、前半の締めに《六段の調》独奏と続きます。そして後半にはブラームスの交響曲第3番をお送りいたします。

■ シューベルト：劇音楽《ロザムンデ（魔法の竪琴）》序曲 D.644

1823年秋、フランツ・ペーター・シューベルト（1797～1828）は、女性作家ヘルミーネ・フォン・シェジー（1783-1856）の戯曲《キプロスの女王ロザムンデ》の劇音楽を依頼され、短期間で10曲を書き上げました。ただし、序曲だけは初演日に間に合わなかったため、前年に書いたオペラ《アルフォンソとエストレッラ》の序曲を転用して急場をしのぎ、のちに1820年作曲の3幕劇《魔法の竪琴》の序曲に差し替えました。曲はハ短調、アンダンテの序奏とハ長調、アレグロ・ヴィヴァーチェの主部から構成され、主部では親しみやすい楽想が活気に満ちて奏されます。

楽器編成：フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ、弦楽5部

■ 八橋検校：乱輪舌

「こと」と呼ばれる楽器には、可変式の支柱である「柱（じ）」を用いる「箏」（そう、またはこと）、「柱」を用いない「琴」（きん、またはこと）の2種があります。しかし、「琴」は平安中期以降廃れたので、現在では「こと」といえば「箏」を指します。それなのに「琴」と表記されがちなのは、昭和21（1946）年に制定告示された当用漢字表（1981年廃止）に「箏」が外されてしまったためです。

さて、《乱（みだれ）輪（りん）舌(ぜつ)》通称《みだれ》は《六段の調（ろくだんのしらべ）》と同じく、箏曲（そうきょく）の礎を築いた八橋検校（1616～1685）が作曲したとされる名曲です。2曲とも複数の段（小さな楽章）からなりますが、《六段の調》では各段の拍数がすべて同じであるのに対して、10段あるいは12段と見なされる《乱輪舌》では拍数が一定ではなく、音型の進行も一層自由です。それゆえに、規則性からの逸脱、との意味で「みだれ」と呼ばれています。「輪舌」の語源、解釈は諸説ありますが、「輪説」とも書き、正統派の演奏（本説）に対する邪道の演奏（輪説）の意ともいわれています。

楽器編成：13弦箏

「琴」

「箏」

■ 石井眞木：箏とオーケストラのための《雅影》op.43

1985年「ネスカフェ・ゴールド・ブレンド」のテレビCMに、紋付き姿のきりりとした男性が登場しました。箏曲家として歴代唯一人、このCMに出演して注目を集めたのが、当時の箏曲界の旗手、沢井忠夫（1937～1997）でした。尺八演奏家だった父の影響から箏を弾き始めた沢井は、東京藝術大学邦楽科在学中に第1回リサイタルを開催してNHK「今年のホープ」に選出され、その後も目覚しい演奏活動を繰り広げました。その沢井のために、友人の作曲家、石井眞木（1936～2003）が書き上げ1980年10月20日、日本青年館における沢井のリサイタルで初演されたのが本作です。共演は新日本フィルハーモニー交響楽団。指揮は作曲者自身でした。

この作品は《乱輪舌》から啓示を受けて作曲されました。《乱輪舌》は自由な進行を特徴とするとは言え、決まった音程による音型や音の進行パターンが存在します。作曲家はそこに着眼して本作を書いたようです。曲はオーケストラのざわめきから始まり打楽器も加わって最初のクライマックスを築きます。それが鎮まると、独奏箏が千両役者の如く『乱輪舌』の冒頭主題を奏で始めます。1分半ほど進んだところでオリジナルから離れて自由な変奏に移り、オーケストラとの華麗な協奏を繰り広げて第2のクライマックスに至ります。それが突然ぱたりと止むと、原曲を踏まえた夢幻的な独奏に入ります。再びオーケストラの活性化があったのち独奏の聴かせどころとなり、最後は勢いを減じていって静かに曲を閉じます。

楽器編成：13弦箏、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ、大太鼓、小太鼓、マラカス、グロッケンシュピール、アンティークシンバル、鐘、銅鑼、ゴング、シンバル、鈴、シロフォン、ビブラフォン、ハープ、チェレスタ、弦楽5部。

■ 八橋検校：六段の調

作曲者の八橋検校は江戸時代初期の盲目の箏曲家です。当時の日本音楽は歌入り楽曲が王道とされていたので、《六段の調》《乱輪舌》のような純器楽の段物は傍流扱いでしたが、時代と共に器楽曲の地位も高まりました。段というのは小規模な楽章のことで、複数の段からなる曲を段物と呼びます。《六段の調》の場合、初段、二段、三段、四段、五段、六段の6楽章からなり、すべて切れ目なく演奏されます。冒頭は「テン・トン・シャン」と始まりますが、このごく短いフレーズは「換頭（かんどう）」といって全曲の序に相当する最重要部です。その次の1拍の休符からが初段です。二段以下は初段の変奏で、段の頭はすべて休符から始まり、どの段もすべて104拍からなります。曲はゆっくりと開始されて三段からやや速くなり、四段でさらに速くなり、五段、六段もそのまま速くなっていき、最後にテンポを落としていって曲を結びます。歌詞も持たず、《春の海》のような標題性もなく、弾き映えのする特殊奏法もほとんど盛り込まれていないため、箏の音色と微細なダイナミクス、テンポ操作のみによって器楽の究極美と気品、深い精神性を表現しなければならない難曲です。

名手、遠藤千晶さんの名演が期待されます。

楽器編成：13弦箏

■ ブラームス：交響曲 第3番 ヘ長調 op.90

最初の交響曲の着想から完成までに21年もの歳月を要したほど交響曲創作に慎重を期したヨハネス・ブラームス（1833-1897）も、1876年に第1番ハ短調を世に送ってしまうと、あたかもシャンパンの栓が抜けたかのように翌77年には第2番ニ長調を完成させて同年中に初演しました。そして6年後の1883年夏、ライン河に近い避暑地ヴィースバーデン滞在中に完成させたのが第3番ヘ長調でした。この曲は骨太な構成を持つ一方、流麗甘美な旋律にあふれたリリックな一面も持ち合わせています。そのためか、当時彼が心を惹かれていたアルト歌手ヘルミーネ・シュピース（1857-1893）への淡い恋心が反映されているともいわれています。曲は1883年12月2日、名指揮者ハンス・リヒター（1843-1916）の指揮によりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏会で初演され、作曲者が再三のカーテンコールを浴びるほどの大成功を収めました。

第1楽章：アレグロ・コン・ブリオ、ヘ長調、6/4拍子。管楽器の呼びかけに応えるように弦楽器が生命力に満ちた主題を示し、クラリネットから示される寂寥感のある第2主題とともに、情熱を秘めながらも穏やかな美しさを湛えた楽章を展開します。

第2楽章：アンダンテ、ハ長調、4/4拍子、3部形式。クラリネットとファゴットが鄙びた主題を歌う主部、及びコラール風のトリオからなります。

第3楽章：ポコ・アレグレット、ハ短調、3/8拍子。全曲中もっとも甘美でロマンティックなこの第3楽章は1961年のフランス映画《さよならをもう一度》に使われて一躍有名になりました。チェロのユニゾンを弦と木管が彩ります。

第4楽章：アレグロ～ウン・ポーコ・ソステヌート、ヘ短調～ヘ長調、2/2拍子。情熱が一挙に燃え盛るようなフィナーレです。展開部で大きなクライマックスが築かれますが最後は静まって、第1楽章の第1主題の片鱗が穏やかに示される中、安らぎに満ちた弱音のうちに全曲を結びます。

楽器編成：フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、コントラ・ファゴット1、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ、弦楽5部

※萩谷由喜子著
『ウィーンに六段の調～戸田極子とブラームス』
（中央公論新社）

Playback プレイバック

11月と12月の公演を振り返ります

PHOTO 1 11月横浜定期演奏会及び杉並公会堂シリーズは、2年ぶりに来日を果たした首席指揮者ピエタリ・インキネンが登場！バイロイト音楽祭でも経験を積むインキネンならではのヨーロッパの今を感じる躍動感あるブラームスをお届けしました。ソリストを務めたソロ・コンサートマスター扇谷も美しい音色と超絶技巧で魅了しました。

PHOTO 2 12月東京定期演奏会は、カーチュン・ウォン首席客演指揮者就任披露演奏会。両日ともプレトークにもマエストロが登場し、「暗闇から始まり、運命の輪を潜り抜け、愛と輝きに至る」と解説していた通りの演奏をお届けしました。前半のアルチュニアンのトランペット協奏曲でソリストを務めたオッタビアーノ・クリストーフォリは、後半のマーラー第5番でも舞台上で演奏。冒頭のトランペット・ソロも見事に吹ききりました。

PHOTO 3 2021年も無事に第九特別演奏会をお届けすることができました。2022年もどうぞよろしくお願いいたします。

アーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
https://members.tvuch.com

Mitsui Fudosan
三井不動産 Story
いい街には、物語がある。

江戸っ子がうらやましがる
日本橋にしよう。

都市に豊かさと潤いを
三井不動産グループ

FSC®森林認証紙

森林管理に関するFSCの原則と規準では、「森林のもたらすサービスや価値の維持・向上」、
「価値のある森林生態系を守ること」などが求められており、生物多様性の保全が図られています。

FSC
www.fsc.org
FSC® C021528
責任ある森林管理のマーク

三菱製紙株式会社 http://www.mpm.co.jp

最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。

日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より

春休みオーケストラ探検より
楽器体験

公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
http://www.suginamikoukaidou.com/
※運営会社：(株)京王設備サービス

コロナ禍の日本フィルを支えてくださった皆様に、心より御礼申し上げます

新型コロナウイルス感染症の嵐が止まないまま、はや2年の月日が経とうとしています。

この間、皆さまから絶えず励ましのお言葉と厚いお力添えを頂戴いたしましたことに、心より御礼申し上げます。不安定な状況が続く中でも多くの皆様に演奏会へお越し頂いておりますことが、日々の活動の励みとなっております。

日本フィルは2020年2月末、突然の公演自粛要請からおよそ4か月間一切の活動を停止し、活動再開以降も感染拡大防止対策などの影響が続いた結果、2020年度だけで70公演が中止となり、一時は約6億円の収入が失われ、年間収支は4億円近い赤字見込みとなりました。給与カット等の自助努力だけでは回復には遠く及ばず、「存続の危機」といえる状態に追い込まれ、皆様に事業継続のためのご支援のお願いを続けてまいりました。

この間、可能な限り演奏会を実施しながら、国の補助金・助成金獲得に努め、杉並区等の自治体からの支援、稲盛財団をはじめとする民間財団の助成、金融機関のご支援もいただきました。何より大きな力となりましたのが、全国の皆様から頂戴したご寄付です。その額は一億円を超えるものとなり、「何としても存続してほしい」という強いメッセージとともに日本フィルを力強く支えてくださいました。涙が出るほどにありがたく、改めて衷心より御礼申し上げます。

こうしたご支援のお陰を持ちまして、2020年度決算は奇跡的に赤字を回避することができました。これで一見存続の危機を脱したようにも見えますが、しかし変異株の拡大などコロナ禍の収束については不透明な状況であり、完全な形での活動には未だ戻れない中、演奏収入を主たる財源とする日本フィルにとっては2021年度も厳しい状況が続いております。

日本フィルは皆様からのお力を糧に、芸術性と社会性を兼ね備えた音楽団体として、新しい時代の社会の要請にしっかりと応えられるよう、自らの変革を行っていく所存でございます。どうか引き続き皆様には温かくお見守りいただくとともに、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長　平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額　を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行　高円寺支店（支店コード：155）
普通預金　0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有
日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。

今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。（敬称略）
パトロネージュ　**酒巻 英俊**　東京都　／　**吉村 真幸**　石川県　**匿名3名**

存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ［個人寄付会員］

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待（1割引）など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員［法人寄付］

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所　TEL03-5378-6311（10-18時、土日祝日休）

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 舩越 真樹
株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静
アサヒグループホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO 小路 明善
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大
株式会社アトックス 代表取締役 矢口 敏和
株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司
株式会社アール&キャリア
代表取締役社長 飯嶋 一晃
イーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世
株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一
稲畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄
株式会社インフォマート 代表取締役社長 長尾 收
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 髙橋 俊充
宇部興産株式会社 取締役会長 山本 謙
株式会社ＡＩＴ 代表取締役社長 大熊 克美
株式会社エイブル＆パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂
株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫
NGB株式会社 代表取締役社長 宮﨑 潔
エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一
エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治

大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一
株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎
株式会社オープンハウス 代表取締役社長 荒井 正昭
株式会社岡三証券グループ 取締役会長 加藤 哲夫
小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕
小田急電鉄株式会社 取締役社長 星野 晃司
公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦
花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 長谷部佳宏
株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介
鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一
鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄
鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉弘 英光
かどや製油株式会社 代表取締役会長 小澤 二郎
株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎
株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂
社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文
川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己
北野建設株式会社 代表取締役社長 北野 貴裕
キッコーマン株式会社
取締役名誉会長取締役会議長 茂木友三郎
キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗冨士夫
キユーピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 長南 収
株式会社共立メディカル 代表取締役 渡會 剛久
協和キリン株式会社 代表取締役社長 宮本 昌志
株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂
キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典
株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇

株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次
グリーン・サポート・システムズ株式会社
代表取締役 笛木 彰
グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和
株式会社京王設備サービス 取締役社長 浅野 義行
京王電鉄株式会社 代表取締役社長 紅村 康
京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 原田 一之
株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛
株式会社興建社 代表取締役社長 水島 隆明
コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和
株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸
株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫
コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄
株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎
株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦
佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一
三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一
山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史
三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸
ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博
ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志
株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三
澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利
株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎
清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸
株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 眞一
松竹株式会社 代表取締役社長 迫本 淳一
昭和電工ガスプロダクツ株式会社
代表取締役社長 平倉 一夫
昭和電工株式会社 代表取締役社長 森川 宏平

ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也
新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛
株式会社ジャックス 代表取締役社長COO 山﨑 徹
株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹
株式会社杉江商店 代表取締役 杉江 寛
杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健
住友商事株式会社
代表取締役 社長執行役員CEO 兵頭 誠之
住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
株式会社西武ホールディングス
代表取締役社長 後藤 高志
全国保証株式会社 代表取締役社長 石川 英治
第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
大成建設株式会社 代表取締役社 相川 善郎
大成ロテック株式会社 代表取締役社長 西田 義則
大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗
大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
大日本塗料株式会社 代表取締役社長 里 隆幸
大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
田中陸運株式会社 代表取締役 田中 大策
千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡 寛司
千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 山東 理二
株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
塚本總業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清
ディアンドデパートメント株式会社
代表取締役社長 松添みつこ

株式会社ティーガイア　代表取締役社長　金治　伸隆
学校法人帝京大学　理事長　冲永　佳史
THK株式会社　代表取締役社長　寺町　彰博
ＴＩＳ株式会社　代表取締役社長　岡本　安史
株式会社電通　取締役 社長執行役員　榑谷　典洋
東亜建設工業株式会社　代表取締役社長　秋山　優樹
株式会社東急コミュニティー　取締役社長　雑賀　克英
東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長　広瀬　伸一
東急株式会社　代表取締役社長　髙橋　和夫
株式会社東京交通会館　代表取締役社長　興野　敦郎
東京都杉並区　区長　田中　良
東京美装興業株式会社　代表取締役社長　八木　秀記
株式会社東北新社　代表取締役社長　中島　信也
東洋熱工業株式会社　代表取締役社長　芝　一治
戸田建設株式会社　代表取締役会長　今井　雅則
トヨタ自動車株式会社　代表取締役社長　豊田　章男
株式会社永田音響設計　代表取締役社長　小口　恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長　永谷栄一郎
株式会社ナミキ　代表取締役会長兼社長　並木　洋一
日新製鋼株式会社　代表取締役社長　柳川　欽也
日総工産株式会社
代表取締役社長執行役員 兼 CEO　清水　竜一
日鉄興和不動産株式会社　代表取締役社長　今泉　泰彦
株式会社ニフコ　代表取締役社長 兼 COO　柴尾　雅春
日本商工株式会社　代表取締役　山下　秀男
日本精工株式会社　取締役会長　内山　俊弘
日本製鉄株式会社　代表取締役社長　橋本　英二
日本電子株式会社　代表取締役会長 兼 CEO　栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社日本マイクロニクス
代表取締役社長　長谷川正義
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長　萩原　吉晃
根本特殊化学株式会社　代表取締役会長　根本　郁芳
野村ホールディングス株式会社
代表執行役社長 グループCEO　奥田健太郎
パイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員　矢原　史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長　浦上　博史
株式会社博報堂　代表取締役社長　水島　正幸
ハナマルキ株式会社　代表取締役社長　花岡　俊夫
パンパシフィック・カッパー株式会社
代表取締役社長　堀　一浩
阪和興業株式会社　代表取締役社長　古川　弘成
東日本住宅株式会社　代表取締役　桃野　直樹
非破壊検査株式会社　代表取締役社長　山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ
代表取締役社長　清水　雄也
富国生命保険相互会社　代表取締役社長　米山　好映
富士急行株式会社　代表取締役社長　堀内光一郎
富士テレコム株式会社　代表取締役社長　西田　孝一
一般財団法人 藤本育英財団　理事長　藤本由紀子
双葉電子工業株式会社　代表取締役社長　有馬　資明
古河産業株式会社　代表取締役社長　横田　敦彦
合同会社ベルファーマシー　代表社員　前島　景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
代表取締役社長　池田　孝資
株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長　吉村　隆
本田技研工業株式会社　代表取締役社長　三部　敏宏

マネックスグループ株式会社
代表執行役　松本　大
株式会社丸井グループ　代表取締役社長　青井　浩
株式会社丸の内よろず　取締役社長　中村　正博
丸美屋食品工業株式会社　代表取締役社長　阿部豊太郎
三井情報株式会社　代表取締役社長執行役員　浅野　謙吾
株式会社三井住友銀行　頭取CEO　髙島　誠
三井製糖株式会社　代表取締役社長　森本　卓
三井石油開発株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長　古賀　博文
三井物産株式会社　代表取締役社長　堀　健一
三井不動産株式会社　代表取締役社長　菰田　正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長　飯嶋　庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問　石塚　邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役 社長執行役員　柳井　隆博
三菱オートリース株式会社
三菱ガス化学株式会社　代表取締役社長　藤井　政志
三菱地所株式会社　執行役社長　吉田　淳一
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役CEO　加藤　隆雄
三菱重工業株式会社　取締役社長　泉澤　清次
三菱倉庫株式会社　相談役　宮崎　毅
株式会社三菱ＵＦＪ銀行　頭取　半沢　淳一
三菱ＵＦＪ証券ホールディングス株式会社
取締役社長　荒木　三郎
武蔵商事株式会社　代表取締役　宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長　根岸　秋男
株式会社明和住販流通センター
代表取締役　塩見　紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役社長　大徳　眞一
株式会社メディアグラフィックス
代表取締役　小泉　京子
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長　牧　寛之
森社会保険労務士事務所　所長　森　康之
株式会社ヤクルト本社　相談役名誉会長　堀　澄也
山崎製パン株式会社
ヤマトホールディングス株式会社
取締役　神田　晴夫
株式会社UACJ　代表取締役社長　石原　美幸
ユウキフーヅシステム株式会社
取締役相談役　田中　晃
横河電機株式会社
米持建設株式会社　代表取締役　米持　大介
株式会社リガク　取締役会長　志村　晶
株式会社リョーサン
代表取締役社長執行役員　稲葉　和彦
株式会社Rings　代表取締役　矢部　和広
株式会社リンレイ　代表取締役社長　鈴木　信也
株式会社ＬＡＢＣＯ　代表取締役　高津　昌広
株式会社ＬＥＯＣ　代表取締役会長兼社長　小野寺裕司
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員　松本　功

匿名5名

（2022年1月1日現在・50音順・敬称略）

パトロネージュご芳名

会田　雅美　東京都
浅野　純次　埼玉県
朝吹　英和　東京都
厚田　理郎　東京都
阿部　俊彰　神奈川県
荒井　昇　東京都
荒木　秀隆　東京都
荒蒔康一郎　東京都
有江　純子　神奈川県
有手　千麻　埼玉県
飯田　桂子　東京都
飯田　惠司　東京都
飯田　憲　東京都
家近　茂　東京都
家近　信子　東京都
五十嵐重雄　東京都
池浦　慧　東京都
池田　博　東京都
池野　隆光　東京都
池谷　光司　東京都
伊佐山建志　東京都
石井　榮　東京都
石澤　卓志　千葉県
石塚　邦雄　東京都
石橋　秀雄　神奈川県
石橋　雄三　神奈川県
伊藤　貴博　東京都
伊東　宏恭　神奈川県
伊藤　昌司　東京都
稲葉　治樹　茨城県
稲葉　好正　東京都
犬塚　静衞　東京都
井上　俊信　埼玉県
井上　直人　東京都
井上　浩良　東京都
岩瀬　順子　神奈川県
岩田　達明　静岡県
上野悦子・陽子　東京都
宇賀神裕子　神奈川県
臼井　潤　東京都
内村　恒彦　神奈川県
江頭　啓輔　東京都
江口　和廣　東京都
江口　麗子　東京都
遠藤　滋　神奈川県
大石　直輝　山梨県
大熊美結紀　東京都
大倉　祐子　東京都

大島　剛　埼玉県
大竹　広明　神奈川県
太田　五郎　神奈川県
太田　達男　千葉県
大塚　宣夫　東京都
大藤　裕康　埼玉県
大森　京太　東京都
岡本　晋　東京都
岡田　尚子　埼玉県
岡田　雅史　神奈川県
奥林　群司　東京都
奥山　敦子　東京都
尾澤　弘久　神奈川県
小野寺けい子　岩手県
小野寺健一　岩手県
小幡　尚孝　東京都
小原　道生　東京都
折田　正樹　東京都
風間　沙織　神奈川県
賀澤　裕三　福島県
鹿島　英裕　東京都
片貝　英重　東京都
片柳　彰　東京都
片山　英二　東京都
桂　史子　東京都
加藤　壹康　静岡県
加藤　丈夫　東京都
加藤ひろみ　東京都
加藤　洋一　東京都
加藤　頼宣　東京都
金子　修　埼玉県
金子　肇　千葉県
上條　貞夫　東京都
上條　淑子　東京都
川合　孝一　千葉県
川瀬　範子　東京都
川畑　雅義　東京都
河田　義宏　東京都
菊池　和美　東京都
喜多乢久江　東京都
北村　篤嗣　埼玉県
北村　裕　神奈川県
木藤　正義　埼玉県
木村　惠司　神奈川県
草刈　隆郎　東京都
久野　哲男　千葉県
熊谷　朝子　東京都
倉谷　宏樹　東京都

栗原真知子　埼玉県
黒田　真一　東京都
畔柳　信雄　東京都
甲賀　一宏　埼玉県
好士﨑稔子　東京都
胡口　靖夫　東京都
児玉　敏宏　東京都
児玉　玲子　東京都
小林こずえ　東京都
小林　裕美　東京都
小林　容子　東京都
駒見　俊彦　東京都
五味　康昌　神奈川県
酒井　重人　東京都
酒井　和夫　神奈川県
酒井　伸　長野県
酒巻　英俊　東京都
佐藤　武男　東京都
佐藤　寛之　東京都
佐藤　正昭　東京都
座間　淑美　神奈川県
澤田　初恵　東京都
柴田　栄一　東京都
島田　精一　東京都
島田　敏生　神奈川県
島田　晴雄　東京都
清水　久子　東京都
清水　幸雄　千葉県
下河辺美知子　東京都
下條　英敏　神奈川県
下田　英一　東京都
生島　貴司　千葉県
新庄真帆子　大阪府
晋友会合唱団　東京都
菅　千太郎　東京都
杉山　秀子　東京都
杉山　浩明　東京都
鈴木　昌子　神奈川県
鈴木　庸夫　東京都
鈴木　祐二　東京都
住野　公一　東京都
関　兼英　東京都
妹尾　絲子　東京都
仙石　通泰　東京都
宗　神子　大分県
染野　郁郎　東京都
染野　宗子　東京都
高井　延幸　神奈川県

高木　宏忠　東京都
高須　幸雄　東京都
高田　信子　東京都
高橋　信喜　東京都
武岡　哲郎　東京都
竹下　道夫　東京都
竹中富知男　東京都
龍川　優　東京都
立山　裕子　熊本県
田中稀一郎　東京都
田中　宏征　兵庫県
田仲　博幸　東京都
田中　將介　神奈川県
田辺三基男　東京都
谷　聖美　神奈川県
田村　一　山梨県
田村　浩章　東京都
塚本　和久　東京都
塚本　美幸　東京都
辻　雅夫　東京都
蔦井　厚伸　東京都
津田　義久　東京都
常石　博之　東京都
積田　孝一　東京都
d日本フィルの会
寺澤　佳代　東京都
東京フロイデ合唱団　東京都
時枝　直満　東京都
徳田　俊一　東京都
徳田　陽一　東京都
外山　雄三　東京都
中尾　誠利　神奈川県
ナガオカケンメイ　東京都
中島　奈穂　東京都
中島美知子　東京都
長瀬　雅則　東京都
仲田　喜義　東京都
中西　泉　東京都
永野　明宏　千葉県
永野　琢夫　東京都
中村　公一　東京都
中村　禎良　東京都
中本　逸郎　東京都
那須　雄治　東京都
棗　年紀・綾　東京都
新倉　啓介　東京都
西澤　豊　東京都

西村　敬子　京都府
西村　醇子　神奈川県
日本フィルハーモニー協会所沢支部　埼玉県
二村　英之　東京都
沼口　元彦　東京都
根本　直之　千葉県
箱崎　一彦　千葉県
橋倉　宏行　埼玉県
蓮見　正純　東京都
羽田　洋子　神奈川県
濱田　尚人　東京都
林　一郎　東京都
原　宏輔　東京都
原　俊　千葉県
針谷　博史　東京都
平井　邦子　神奈川県
平井　嘉朗　東京都
平田　邦夫　神奈川県
平田　正　神奈川県
平林　直哉　東京都
平松　恒治　東京都
広瀬　勝貞　大分県
広瀬　晴子　神奈川県
深沢　茂実　神奈川県
福井　英次　東京都
福田　昭夫　東京都
藤井　裕一　東京都
藤沢　薫　東京都
藤本由紀子　東京都
藤原　真也　東京都
古瀬　明弘　東京都
星　桂太朗　東京都
本田　博　熊本県
前田　耿史　神奈川県
前田圭一郎　千葉県
牧野　澄夫　東京都
正木　信汎　東京都
増田　文彦　神奈川県
松尾　東京都
松田　譲　東京都
松本　信義　東京都
三木恵美子　神奈川県
三木　繁光　東京都
峯島　茂之　東京都
宮川　輝男　千葉県
宮本　裕二　兵庫県

武藤　雄二　埼玉県
村上　純子　埼玉県
村上　洋美　東京都
村上　眞澄　千葉県
村上　泰郎　東京都
持田　泰　東京都
元永　徹司　神奈川県
森　稔樹　神奈川県
森　宏之　神奈川県
森川　智之　神奈川県
八木　一郎　山梨県
矢口　敏和　千葉県
矢倉　俊紀　東京都
安富　康男　東京都
八代　元行　東京都
柳田　淑　神奈川県
谷野　剛　東京都
山上　典彦　東京都
山口　達之　長崎県
山口みどり　東京都
山越　章弘　長野県
山下　芳広　北海道
山田　敏之　神奈川県
山田　宏己　東京都
山村　隆　東京都
山村　美絵　東京都
山本　高稔　東京都
油井　直次　東京都
横川　直　東京都
吉川　美保　東京都
吉川　隆一　東京都
吉谷恵美子　神奈川県
吉村　真幸　石川県
吉村　匡則　東京都
渡辺　敦郎　東京都
渡辺　和子　東京都
渡邉規久雄　東京都
渡邉　直　東京都
渡邉　裕志　山口県
渡辺　康匡　東京都
鰐渕美恵子　東京都
F.H.
M.K.
匿名72名

（2021年12月20日現在
50音順・敬称略）

渡邉曉雄音楽基金 音楽賞・特別賞受賞者発表

音楽賞 鈴木 優人

©Marco Borggreve

略歴

東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度（第71回）芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティヴ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。指揮者としてNHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演するほか、鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズとして《ポッペアの戴冠》（2017）、《リナルド》（2020）を制作、上演。

NHK-FM『古楽の楽しみ』レギュラー出演。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー。九州大学客員教授。

Twitter / @eugenesuzuki
Facebook & Instagram / masatosuzukimusic

◆◆◆ 授賞理由 ◆◆◆

鈴木優人氏は、指揮者として飛躍的な活躍を行うのみならず、鍵盤奏者、作曲家、演出家、音楽祭のプロデュースなどでもその才能を活かし、幅広い音楽分野で活動によって日本の楽団に新たな風を吹き込み続けている。演奏力はもとより、プログラムの独自性と企画力でも楽員と聴衆に強くアピールし、その多彩性と音楽性を活かした指揮活動で、今を生きるオーケストラと音楽家の在り方に広がりと深みを加えている。その多彩な活動は渡邉曉雄音楽賞を授賞するにふさわしく、今後もますます活躍の場を広げることが期待される指揮者である。

音楽賞 原田 慶太楼

©Shin-Yamagishi

略歴

日米を中心に目覚しい活躍を続けている俊英。シンシナティ響、リッチモンド響のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年からサヴァンナ・フィルハーモニックの音楽＆芸術監督。オペラでもアリゾナやノースカロライナ、シンシナティ、ブルガリア国立歌劇場等で活躍。2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年B.ワルター指揮者プレビュー賞、2014・15・16・20・21年米国ショルティ財団キャリア支援賞受賞。2009年キャッツソルトン・フェスティバルにL.マゼールの招待を受け参加。2011年F.ルイジの招聘でPMFに参加、21年も再招聘される。2021年4月東京交響楽団正指揮者に就任。

オフィシャル・ホームページ：kharada.com/ @Khconductor

◆◆◆ 授賞理由 ◆◆◆

原田慶太楼氏はアメリカを拠点に指揮活動を開始。近年は国内各地のオーケストラに次々と客演を重ねて若々しく活気のある躍動的な演奏を作りだし、楽員や聴衆から絶賛を浴びている。その演奏の並外れた熱気感はとりわけ若い聴衆を惹きつける力を備えており、若手指揮者の中でも特に際立った存在と言えるだろう。コロナ禍においても配信コンサート等にも積極的に取り組むなど指揮者として独自の活動を続け、指揮者として音楽界の「今」を切り拓く活動も精力的に行っている。高い音楽性に加え、指揮者としての旺盛な発信力は、まさに渡邉曉雄音楽賞を授賞するにふさわしい高い成果を挙げているといえるだろう。

「公益信託 渡邉曉雄音楽基金」について

日本指揮界の重鎮、故・渡邉曉雄先生の日本音楽文化に残した多大な業績を積極的な形で今後に引き継ぎ、我が国の音楽界の発展に寄与することを願い1992年6月22日に設定された。この公益信託は、信託設定の趣旨に基づき、「渡邉曉雄音楽基金音楽賞・特別賞」を設置して次代の音楽界を担う優秀な指揮者、およびオーケストラ界に貢献した関係者の顕彰を行い、もってわが国の音楽文化発展に寄与することを目的とする。

公益信託 渡邉曉雄音楽基金 運営委員会

運営委員長 田邉 稔 （公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 元理事長）
運営委員 岡山 尚幹（公益社団法人 日本オーケストラ連盟 顧問）
尾高 忠明（指揮者）
後藤 朋俊（公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 常務理事）
高関 健 （指揮者）
東条 碩夫（音楽評論家）
渡邉 康雄（ピアニスト）

「渡邉曉雄音楽基金 音楽賞・特別賞」過去の受賞者一覧

第1回（1993年度）	音楽賞：大野 和士	特別賞：延命 千之助
第2回（1994年度）	音楽賞：広上 淳一	特別賞：村川 千秋
第3回（1995年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：小川 昂／鈴木 清三／田中 諄
第4回（1996年度）	音楽賞：高関 健	特別賞：該当者なし
第5回（1997年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：佐治 敬三
第6回（1998年度）	音楽賞：金 洪才	特別賞：石丸 寛
第7回（1999年度）	音楽賞：沼尻 竜典	特別賞：松原 千代繁
第8回（2000年度）	音楽賞：大友 直人	特別賞：長岡 實／江藤 俊哉
第9回（2001年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：該当者なし
第10回（2002年度）	音楽賞：下野 竜也／藤岡 幸夫	特別賞：上原 正二
第11回（2003年度）	音楽賞：佐渡 裕	特別賞：渡邊 正治／山本 直純
第12回（2004年度）	音楽賞：阪 哲朗	特別賞：三善 晃
第13回（2005年度）	音楽賞：飯森 範親	特別賞：草刈 津三
第14回（2006年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：大川内 弘／金山 茂人
第15回（2007年度）	音楽賞：上岡 敏之	特別賞：小野寺 昭爾／田副 正武／日本フィル九州公演連絡会議
第16回（2008年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：岩城 宏之
第17回（2009年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：ジャン・フルネ／財団法人アフィニス文化財団
第18回（2010年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：若杉 弘／日本近代音楽館
第19回（2011年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：小澤 征爾 特別支援：仙台フィルハーモニー管弦楽団
第20回（2012年度）	音楽賞：山田 和樹	特別賞：中藤 泰雄
第21回（2013年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：永田 穂
第22回（2014年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：児玉 幸治
第23回（2015年度）	音楽賞：川瀬 賢太郎	特別賞：ユベール・スダーン／秋山 和慶
第24回（2016年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：アレクサンドル・ラザレフ／池辺 晋一郎／井上 道義
第25回（2017年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：外山 雄三／堤 剛
第26回（2018年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：エリアフ・インバル
第27回（2019年度）	音楽賞：該当者なし	特別賞：本名 徹次／山田 正幸
第28回（2020年度）	音楽賞：沖澤のどか	特別賞：豊田泰久

第47回九州公演
日本フィルin KYUSYU2022

2022年2月11日（金・祝）～23日（水・祝）
九州全県にて開催！

©堀田 力丸

指 揮：**ピエタリ・インキネン**
［首席指揮者］

©Makoto Kamiya

ヴァイオリン：
神尾 真由子
（長崎、大牟田、北九州、鹿児島、宮崎、大分）

©武藤 章

ピアノ：
上原 彩子
（佐賀、福岡、熊本）

2022年

2/11（金・祝）	長崎市民会館	2/18（金）	熊本県立劇場
2/12（土）	大牟田文化会館	2/19（土）	宝山ホール（鹿児島市）
2/13（日）	北九州ソレイユホール	2/20（日）	メディキット県民文化センター（宮崎市）
2/14（月）	佐賀市文化会館	2/22（火）	iichikoグランシアタ（大分市）
2/16（水）	福岡サンパレスホテル&ホール	2/23（水・祝）	小編成公演（唐津市）

プログラム
シベリウス：**交響詩《フィンランディア》（大牟田、北九州、佐賀、福岡、熊本、鹿児島、宮崎、大分）**
メンデルスゾーン：**ヴァイオリン協奏曲（長崎、大牟田、北九州、鹿児島、宮崎、大分）**
シューマン：**ピアノ協奏曲（佐賀、福岡、熊本）**
ベートーヴェン：**交響曲第5番《運命》（長崎、北九州、福岡、鹿児島、大分）**
ドヴォルジャーク：**交響曲第9番《新世界より》（大牟田、佐賀、熊本、宮崎）**

九州の観客の皆様へ
　来たる2022年2月に再び皆様にお会いできることを大変幸せに思っております。
　私はこの長い伝統を持つ日本フィルの九州公演に、2014年の2月に初めて参加しました。
　素晴らしいホール、素晴らしいお客様、素晴らしい食事、素晴らしい温泉、素晴らしいふぐ…と上げ始めるとキリがないほどです。このたびも、その全てを経験できることが楽しみでなりません。
　とりわけこのコロナ禍の困難を経て、音楽を通じて皆様と再会できることも特に重要なことだと思います。
　ヴァイオリンの神尾真由子さんとピアノの上原彩子さんを迎え、最も有名な交響曲から２曲を演奏いたしますので、きっとお楽しみいただけることと思います。
　この公演の実現のため奔走してくださっている日本フィル九州公演実行委員会の皆様に心から感謝しております。
　それでは、もうすぐお目にかかれることを楽しみにしています！

ピエタリ・インキネン

2022年春季セット券！

好評発売中

日本フィルが週末にオーケストラの名曲をお届けする2つのシリーズ
「名曲コンサート」（サントリーホール）と「芸劇シリーズ」（東京芸術劇場/池袋）のお得なセット券！

芸劇／名曲4公演セット券	S席セット 通常￥28,000▶	￥18,000
	A席セット 通常￥22,000▶	￥14,000
芸劇シリーズ 2公演セット（3/20・4/17）	S席セット 通常￥14,000▶	￥9,800
名曲シリーズ 2公演セット（5/22・6/12）	A席セット 通常￥11,000▶	￥7,800

◆最大1万円お得!! ◆なんと1公演5000円以下!

第236回芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2022年 3月20日（日）14:00 開演

指揮：大植 英次　ヴァイオリン：小林 美樹
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲　マーラー：交響曲第1番《巨人》

1回券料金　S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000
Ys（25歳以下）¥1,500　Gs（65歳以上）¥4,000
2022年 1月20日（木）発売

第237回芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2022年 4月17日（日）14:00 開演

指揮：ピエタリ・インキネン［首席指揮者］
ベートーヴェン：交響曲第6番《田園》
ベートーヴェン：交響曲第5番《運命》

1回券料金　S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000
Ys（25歳以下）¥1,500　Gs（65歳以上）¥4,000
2022年 2月22日（火）発売

第395回名曲コンサート　サントリーホール

2022年 5月22日（日）14:00 開演

指揮：西本 智実　ヴァイオリン：三浦 文彰
ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番　チャイコフスキー：交響曲第5番

1回券料金　S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000
Ys（25歳以下）¥1,500　Gs（65歳以上）¥4,000
2022年 2月22日（火）発売

第396回名曲コンサート　サントリーホール

2022年 6月12日（日）14:00 開演

指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］　ピアノ：横山 幸雄
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲
ショスタコーヴィチ：交響曲第5番

1回券料金　S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000
Ys（25歳以下）¥1,500　Gs（65歳以上）¥4,000
2022年 3月31日（木）発売

※セット券は各種会員の割引特典は併用できません。予めご了承ください。

コバケン・ワールドVol.31-33

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］

©山本 倫子

3回セット券

2022年2月24日（木）発売

1000セット限定　1回券で買うよりも30%OFF

セット券　S ¥13,900　A ¥10,800　B ¥8,700　P ¥6,500　Gs（65歳以上）¥9,800

※コバケン・シート（Ks：25歳以下）のセット券は販売致しません。
※障害者手帳をお持ちの方はKs席と同一料金です。セット券は販売致しません。

コバケン・ワールドVol.31　東京芸術劇場

2022年 6/5（日）14:00開演　1回券発売日：2022年3月16日

ヴァイオリン：千住 真理子
ウェーバー：歌劇《オベロン》序曲
ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番
ベートーヴェン：交響曲第7番

コバケン・ワールドVol.32　サントリーホール

2022年 11/3（木・祝）14:00開演　1回券発売日：2022年7月13日

チェロ：宮田 大
ドヴォルジャーク：チェロ協奏曲
ドヴォルジャーク：交響曲第8番

コバケン・ワールドVol.33　サントリーホール

2022年 3/26（日）14:00開演　1回券発売日：2022年12月6日

グリンカ：堤 剛
ヴェルディ：歌劇《ルスランとリュドミラ》序曲
チャイコフスキー：ロココ風の主題による変奏曲
ムソルグスキー（ラヴェル編曲）：組曲《展覧会の絵》

©鍋島 徳恭

1回券料金　S ¥6,800　A ¥5,300　B ¥4,200　P ¥3,200　Ks（25歳以下）¥1,500*　Gs（65歳以上）¥4,500*

*コバケン・シート（Ks席）は、25歳以下の方対象で、S席を含む全てのランクのチケットが1500円。
Gs席は、65歳以上の方対象で、S席以外のチケットが4500円。
Ks、Gs席とも日本フィル・サービスセンターでのみお取り扱い致します。
障害者手帳をお持ちの方はKs席と同一料金です。日本フィルでのみ扱います。

チケットお申込み・お問い合わせ
日本フィル・サービスセンター TEL：03-5378-5911（平日11時-17時） FAX：03-5378-6161（24時間） eチケット♪ japanphil.or.jp

2021／2022シーズン定期演奏会

春季
定期会員
募集中

TOKYO 東京

2021／2022シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
東京定期演奏会

会場／サントリーホール
金曜日／19:00開演　土曜日／14:00開演

2022 3 March	【第738回】4日(金)、5日(土)	指揮:フアンホ・メナ　メゾ・ソプラノ:クララ・モウリス* フォルトナー:歌劇《血の婚礼》組曲　トゥリーナ:カンシオーネス形式の詩* トゥリーナ:希望の聖母への祈りの形式によるサエタ* トゥリーナ:《三部作》より第1曲「ファルッカ」*　ファリャ:バレエ音楽《三角帽子》*
2022 4 April	【第739回】1日(金)、2日(土)	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] シューマン:交響曲第4番 ブラームス:交響曲第4番
2022 5 May	【第740回】27日(金)、28日(土)	指揮:カーチュン・ウォン[首席客演指揮者]　ピアノ:務川 慧悟*　ソプラノ:三宅 理恵** 伊福部昭:ピアノと管絃楽のための《リトミカ・オスティナータ》* マーラー:交響曲第4番**
2022 6 June	【第741回】17日(金)、18日(土)	指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]　ピアノ:小川 典子 アレコ:ニコライ・エフレーモフ　若いジプシー:大槻 孝志　ゼムフィーラ:大隅 智佳子 老人:大塚 博章　ジプシーの老女:山下 牧子　合唱:東京音楽大学 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第1番　ラフマニノフ:歌劇《アレコ》(演奏会形式／字幕付)
2022 7 July	【第742回】8日(金)、9日(土)	指揮:広上 淳一[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]　ヴァイオリン:米元 響子 ブルッフ:スコットランド幻想曲 ブルックナー:交響曲第7番(ハース版)

YOKOHAMA 横浜

2021／2022シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
横浜定期演奏会

引き続き横浜みなとみらいホール改修に伴い
開催会場が各回異なり、開催曜日と開演時間も
変更となっている回がございます。ご注意ください。

2022 3 March	【第375回】19日(土) 会場／神奈川県民ホール 開演／17:00	指揮:大植 英次　ヴァイオリン:小林 美樹 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 マーラー:交響曲第1番《巨人》
2022 4 April	【第376回】23日(土) 会場／ミューザ川崎 シンフォニーホール 開演／17:00	指揮:ピエタリ・インキネン[首席指揮者] シベリウス:交響詩《エン・サガ》 ベートーヴェン:交響曲第2番 ベートーヴェン:交響曲第4番
2022 5 May	【第377回】14日(土) 会場／ミューザ川崎 シンフォニーホール 開演／17:00	指揮:下野 竜也　ヴァイオリン:南 紫音 モーツァルト:歌劇《イドメネオ》序曲　シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ドヴォルジャーク:交響曲第7番
2022 6 June	【第378回】10日(金) 会場／神奈川県民ホール 開演／19:00	指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問] ヴァイオリン:ボリス・ベルキン プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲第2番　ショスタコーヴィチ:交響曲第5番
2022 7 July	【第379回】2日(土) 会場／神奈川県民ホール 開演／17:00	指揮:広上 淳一[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]　ピアノ:福間 洸太朗 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番 ベートーヴェン:交響曲第6番《田園》

春季定期会員券（全5回）　好評発売中
S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥13,000　Ys席（25歳以下）¥7,000

1回券　発売日　2022年1月19日(水)
S席 ¥8,000　A席 ¥6,500　B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,000　Ys席（25歳以下）¥1,500

【お申込み・お問合わせ】日本フィル・サービスセンター　TEL:03-5378-5911［平日11時-17時］

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC
クラシカルミュージック

https://members.tvuch.com

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単！

NEW! 10月23日東京定期&11月20日杉並公会堂シリーズ 視聴券ご購入で、もう一人見れるURLプレゼントキャンペーン実施中!

9月5日	芸劇シリーズ	指揮:山田 和樹[正指揮者]	アーカイブ配信中
9月11日	東京定期演奏会	指揮:山田 和樹[正指揮者]	アーカイブ配信中
9月21日	特別演奏会	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
10月23日	東京定期演奏会	指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]	アーカイブ配信中
10月31日	名曲コンサート	指揮:大井 剛史	クライスラー以外アーカイブ配信中
11月6日	東京定期演奏会	指揮:角田 鋼亮	アーカイブ配信中
11月14日	コバケン・ワールド	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
11月20日	杉並公会堂シリーズ	指揮:ピエタリ・インキネン[首席指揮者]	アーカイブ配信中
12月11日	東京定期演奏会	指揮:カーチュン・ウォン[首席客演指揮者]	アーカイブ配信中
12月19日	第九特別演奏会	指揮:角田 鋼亮	アーカイブ配信
12月23日	第九特別演奏会	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信
1月16日	東京定期演奏会	指揮:阪 哲朗	ライブ＆アーカイブ配信

NEXT CONCERTS
〉〉次回東京定期演奏会

第738回

サントリーホール

2022年3月4日(金)19:00開演
5日(土)14:00開演　(「本日の聴きどころ(プレトーク)」13:30〜)

スペインが生んだ現代の巨匠フアンホ・メナ。様々なドラマが交錯するスペシャル・プロ

©JM Bielsa

©Michal Novak

指 揮:**フアンホ・メナ**
メゾ・ソプラノ:**クララ・モウリス**

フォルトナー:歌劇《血の婚礼》組曲
トゥリーナ:カンシオーネス形式の詩 op.19
トゥリーナ:希望の聖母への祈りの形式によるサエタ op.60
トゥリーナ:《三部作》より第1曲「ファルッカ」
ファリャ:バレエ音楽《三角帽子》

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

聞き手　後藤 菜穂子

—今回、日本フィルへは初登場となりますが、マエストロはこれまで何度も来日されており、今年(2021年)1月にコロナ禍の中でNHK交響楽団を指揮されたのも記憶に新しいところです。日本のオーケストラについてどのような印象をお持ちですか?

日本は大好きな国です。文化、規律、知性、人との接し方、そして自国の文化を大切にするところが好きですね。これまで指揮した日本のオーケストラはいずれもすばらしく、今回、新たに日本フィルを指揮する機会をいただけてとても嬉しく思っています。

私が初めて指揮した日本のオーケストラは京都市交響楽団でしたが、私はその時、典型的なスペイン人として思ったことをずばずばと指摘し、全力を注いで指揮しました。しかし、ふと自分がやりすぎではないか、と気づいたのです——日本ではもう少し控えめに、より明瞭に指揮するほうがよいのではないか、と。その経験がありましたので、その後N響に客演した時、またビルバオ交響楽団と来日した時には、日本の文化や規律についてより理解を持って接することができました。

私の師匠であったチェリビダッケは、「オーケストラと対立して指揮はできない。音楽家たちを温かく迎え入れ、彼らの声に耳を傾けなければならない」とよく言いました。指揮者としては音楽家の声に耳を傾けながら反応していくことが何よりも大切なのです。

—マエストロの母国であるスペインは、とりわけコロナ禍の初期にはとても厳しい感染状況でしたが、どのようにお過ごしでいらっしゃいましたか?

私自身はビトリア[バスク州の州都]の郊外の小さな村に住んでおり、生活にはほとんど影響はありませんでした。もっとも指揮者としては、これまで経験したことのないほど長く家にいることになりましたが。生活の体制が根本から覆されてしまい、楽な日々ではありませんでしたが、その一方で家庭生活を存分に楽しむことができました。

私は家庭菜園が趣味で、特にトマトの栽培に力を入れているのでたくさんのトマトを収穫できました。ほかにもレタスやパプリカなども育てています。こうして自然の中で心穏やかな時間を過ごすことができました。

なお、スペインはヨーロッパの中では音楽活動の再開が早く、2020年6月には始動、私も夏にグラナダ音楽祭で指揮することができました。そのほかマドリードのレアル劇場も早くから再開し、世界中の劇場のお手本になりました。

—3月の公演の曲目のコンセプトやテーマについてご紹介ください。

今回はホアキン・トゥリーナとマヌエル・デ・ファリャという二人のスペインの作曲家を軸に据えました。二人ともアンダルシアの出身で、同地方の民俗音楽を取り入れた作風が特徴です。トゥリーナで特に有名なのはピアノ曲「響宴」[《幻想舞曲集》第3曲]ですが、彼は美しい歌曲も多く作曲しています。「サエタ」は、セビリアで歌われていた宗教的な民謡、他方で《三部作》の「ファルッカ」は舞踊の形式で、ファリャの《三角帽子》にも同じ踊りが出てきます。

《三角帽子》は有名な曲ですが、バレエ音楽全曲を演奏するのはとても大変です。組曲のほうが親しまれていますが、バレエはより豊かで壮麗な作品です。これまでベルリン・フィルとも指揮しましたし、2013年のロンドンのプロムスではフラメンコ舞踊団を招いて共演したのも良い思い出です[注:この映像はYouTubeで視聴できます]。その時にも今回のソリスト、クララ・モウリスが独唱を務めました。

初めに演奏する20世紀のドイツの作曲家、ヴォルフガング・フォルトナーの歌劇《血の婚礼》組曲は、オーケストラとの話し合いの中から出てきた提案です。原作の戯曲を書いたフェデリコ・ガルシア・ロルカはトゥリーナやファリャとも親しく、そうしたつながりもあります。この曲はギュンター・ヴァントが得意としたレパートリーですが、私は12月に彼が音楽監督を務めたケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団に客演したばかりですので、その縁も感じています。スペインをテーマにした、珍しい曲も盛り込んだプログラムですので、ぜひお楽しみいただけたらと思います。

助成:
文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

2022年1月19日(水)発売

1回券料金	S ¥8,000	A ¥6,500	B ¥6,000	C 完売	P ¥4,000	Ys (25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

● テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54～23:00（第3週、第4週は再放送）。登場するのは首席指揮者ピエタリ・インキネン＆正指揮者山田和樹。ぜひご覧ください!

● 新入団員のお知らせ

2022年1月1日付でフルートセクションに齋藤光晴が入団いたしました。今後の活躍にご期待ください。

● 定年のお知らせ

ホルンの伊藤恒男が2021年12月22日で定年を迎えました。1981年に入団し、ホルンセクションで活躍してまいりました。今後の活躍をお祈り申し上げます。

● 好評発売中

第394回名曲コンサート

2022年1月23日（日）14:00開演
サントリーホール

指揮：下野 竜也　フルート：高木 綾子

モーツァルト：フルート協奏曲第2番
ヨハン・シュトラウスⅡ世：
ワルツ《美しく青きドナウ》他

第235回芸劇シリーズ

2022年1月29日（土）14:00開演
東京芸術劇場

指揮：沼尻 竜典　ヴァイオリン：渡辺 玲子

ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番
ブラームス：交響曲第1番

● もうすぐ発売

2022年1月19日（水）発売

・春季東京定期1回券
・春季横浜定期1回券

詳細はP30をご覧ください。

2022年1月20日（木）発売

第236回芸劇シリーズ

2022年3月20日（日）14:00開演
東京芸術劇場

指揮：大植 英次　ヴァイオリン：小林 美樹

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲
マーラー：交響曲第1番《巨人》

2022年2月22日（火）発売

第237回芸劇シリーズ

2022年4月17日（日）14:00開演
東京芸術劇場

指揮：ピエタリ・インキネン［首席指揮者］

ベートーヴェン：交響曲第6番《田園》
ベートーヴェン：交響曲第5番《運命》

第395回名曲コンサート

2022年5月22日（日）14:00開演
サントリーホール

指揮：西本 智実　ヴァイオリン：三浦 文彰

ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番
チャイコフスキー：交響曲第5番

2022年2月24日（木）発売

コバケン・ワールドVol.31-33 3公演セット券

詳細はP29をご覧ください。

❖ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今回は萩谷由喜子さんの登場です。**土曜日13:30～**

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

12月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
（50音順・敬称略）古林 やす子、匿名7名

ご寄付の方法　ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演 1 週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター　〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL：03-5378-5911（平日11 時～17 時）　FAX：03-5378-6161（24時間）　E-mail：order-ticket@japanphil.or.jp

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956 年 6 月

創立指揮者	渡邉 曉雄	首席指揮者	ピエタリ・インキネン
桂冠名誉指揮者	小林 研一郎	桂冠指揮者 兼 芸術顧問	アレクサンドル・ラザレフ
名誉指揮者	ルカーチ・エルヴィン	フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）	広上 淳一
名誉指揮者	ジェームズ・ロッホラン	正指揮者	山田 和樹
客員首席指揮者	ネーメ・ヤルヴィ	首席客演指揮者	カーチュン・ウォン

ソロ・コンサートマスター：木野　雅之
ソロ・コンサートマスター：扇谷　泰朋
コンサートマスター：田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター：千葉　清加
第1ヴァイオリン：太田　麻衣　九鬼　明子　齋藤　政和　榊　渚　佐藤駿一郎　田村　昭博　中谷　郁子　西村　優子　平井　幸子　本田　純一　町田　匡
第2ヴァイオリン：遠藤　直子　大貫　聖子　岡田　紗弓　加藤　祐一　神尾あずさ○　川口　貴　末廣　紗弓　竹歳　夏鈴　豊田　早織　山田　千秋
ヴィオラ：安達　真理☆　小俣　由佳　小中澤基道　児仁井かおり　高橋　智史　中川裕美子　中溝とも子　松澤　稚奈　デイヴィッド・メイソン◎
ソロ・チェロ：菊地　知也
チェロ：石崎　美雨　伊堂寺　聡　江原　望　大澤　哲弥　久保　公人　山田　智樹　横山　桂
コントラバス：菅原　光　鈴村　優介　髙山　智仁◎　成澤　美紀　宮坂　典幸　山口　雅之
フルート：齋藤　光晴□　難波　薫　真鍋　恵子◎
オーボエ：佐竹　真登　杉原由希子◎　松岡　裕雅○
クラリネット：伊藤　寛隆◎　楠木　慶○　照沼　夢輝　堂面　宏起
ファゴット：大内　秀介　鈴木　一志◎　田吉佑久子○
ホルン：宇田　紀夫　信末　碩才◎　原川翔太郎　丸山　勉☆　村中　美菜
ソロ・トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ
トランペット：中里　州宏　中務　朋子　星野　究
トロンボーン：伊藤　雄太　伊波　睦　岸良　開城○
バス・トロンボーン：中根　幹太
テューバ：柳生　和大
ティンパニ：エリック・パケラ◎
パーカッション：大河原　渉　福島　喜裕
ハープ：松井　久子

楽団長：中根　幹太
チーフステージマネージャー：阿部　紋子
チーフインスペクター：佐藤駿一郎
インスペクター：宇田　紀夫　鈴村　優介
ライブラリアン：鬼頭さやか　杉本　哲也

◎首席奏者　○副首席奏者　☆客演首席奏者　□試用期間

理事長（代表理事）：平井　俊邦
副理事長（代表理事）：五味　康昌
常務理事（代表理事）：後藤　朋俊
常務理事（代表理事）：中根　幹太
常務理事（代表理事）：福井　英次
理事：石井啓一郎／遠藤　滋　佐々木経世／田村　浩章　戸所　邦弘／福本ともみ
評議員会会長：加藤　丈夫
評議員：青井　浩／荒蒔康一郎　石塚　邦雄／石村　等　稲垣　尚／内川　清雄　大塚　宣夫／海堀　周造　梶浦　卓一／河北　博文　喜多　崇介／木村　惠司　久保田　隆／小林研一郎　島田　精一／髙橋　和夫　津田　義久／野間　省伸　葉田　順治／村上典吏子　山口多賀幸
監事：上條　貞夫／四戸　孝紀
名誉顧問：熊谷　直彦
名誉顧問：島田　晴雄
名誉顧問：田邊　稔
アドバイザリー・ボード：大島　剛／小野　敏夫　小網　忠明／後藤　茂　武田　隆男／田邊　稔　堀越　作治／松本　冠也　溝口　文雄
コミュニケーション・ディレクター：マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ：磯部　一史／江原　陽子　及川ひろか／小川紗智子　賀澤　美和／柏熊由紀子　小須田　萌／佐々木文雄　佐藤　孝雄／澤田　智夫　篠崎めぐみ／清水佑香子　杉山　綾子／高橋　勇人　田中　正彦／槌谷　祐子　中村沙緒里／西田　大輔　長谷川珠子／馬場　桃子　藤田　千明／別府　一樹　益滿　行裕／山岸　淳子　吉岡　浩子

団友：
青柳　哲夫／青山　均／赤堀　泰江　浅井　俊雄／淺見　浩司／新井　豊治　石井啓一郎／伊藤　恒男／江藤　瓔子　遠藤　功／遠藤　剛史／大石　修　大川内　弘／大味　修／筧　美知子　金本　順子／蒲谷　隆行／川口　和宏　菊田　秋一／吉川　利幸／木村　正伸　小林　俊夫／小山　清／斎藤　千種　佐々木裕司／佐藤　玲子／髙木　裕子　髙木　雄司／高木　洋／高倉　理実　田沢　烈／立川　和男／堂阪　俊子　富樫　尚代／豊田　尚生／中川　二朗　永田　健一／中務　幸彦／奈切　敏郎　橋本　洋／畑井紀代子／平賀　法子　松本　克巳／松本　伸二／三谷　昭平　三本　克郎／宮武　良平／三好　明子　森　茂／山下　進三　山科　淑子　山本　辰夫　渡辺　哲雄

（2022年1月1日現在）

チケットお申込・お問い合せ

[日本フィル・サービスセンター]
TEL.03-5378-5911(通常：平日10時～17時／現在：平日11時～17時) ※状況によっては営業時間が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
FAX.03-5378-6161(24時間)
E-MAIL：order-ticket@japanphil.or.jp

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団
〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1　TEL.03-5378-6311
japanphil.or.jp

公式Twitter
@Japanphil

公式アカウント

BS朝日 5
「Welcome クラシック」インキネン & ヤマカズが語るミニ番組
毎週水曜日 22:54～23:00 放送中!!